

各学校に3部配布しています。

学校用(校長先生・教頭先生)1部、PTA役員用2部



市P連ニュース



令和元年度 No.4(2/17発行)

千葉県PTA連絡協議会

令和2年の新年情報交換会を、1月25日(土)、東京ベイ幕張ホールにて、市長、議長、教育長をはじめ8名のご来賓と総勢230余名の参加をいただき盛大に開催しました。第1部は、参加102校の役員や管理職の方々と市P連関係の参加者が32のテーブルに分かれて活発な情報交換を行い、第2部はテーブルを超えての懇親会となりました。

今年の工夫点は3つありました。まず1つは市P連からの問題提起です。本来は関東ブロックPTA研究大会千葉市大会の第4分科会で行う予定だったもので、提案テーマは、「PTA活動の意義・役割を理解してもらおう取組～任意加入・未加入家庭への対応」と「負担感を軽減し、だれでも参加できるPTAを目指して～組織・事業の見直し～」でした。この提案を受けて、各テーブルでは学校・保護者様々な立場からいろいろな考えや実践が紹介されました。関ブロ実行委員などPTA役員経験の豊富な方々が進行役を務め、経験談を交えながら和やかに話し合いが進んでいました。

2つ目は、各区紹介を前・後半に分け、互いの発表をしっかりと聞けるようにしました。特に後半は、ラグビーの「ハカ」をアレンジした舞やギター演奏、ワンチームでのダンスパフォーマンスなど練習の成果が発揮され、まさに「PパッとT楽しく、A集まろう」の雰囲気会場に溢れました。

3つ目は、この会場をお借りして、千葉市大会全体会式典の開催報告と取り組んできた軌跡を映像で紹介し、最後に実行委員全員でご協力のお礼ができたことです。

今年初めて実施したアンケートでは、提案や資料・情報交換が「とても参考になった」という声が多数寄せられ、昨年以上に内容が充実したことがわかりました。

任意加入などの情報でマイナスイメージが先行する中ですが、もっと積極的にPTAの役割や意義を伝え、仲間の輪を広げようと考えています。皆さん、これからも共に頑張っていきましょう。



本年度 市P連役員・常置委員・事務局

第4回理事会議事録

令和2年2月5日(水)
14:00～16:00
千葉中央 C.C 5F 講習室1

◆会長あいさつ (大塚会長)

皆様、お忙しい中お集りいただきまして誠にありがとうございます。今、報道では新型コロナウイルスが大きく取り上げられておりますが、私たちが行う事は冷静な対応を取り世評に流されず、手洗いやうがいなど基礎的な事しておく事が重要だと思われまます。中学校では受験期でもありますのでご自身や子どもたちの体調管理にも十分注意していきましょう。

1月25日の新年情報交換会では皆様のご協力のもと、来場者の方々からは「とても良かった」との感想を多数いただき盛会に終わりました。今回の取り組みで市P連として工夫した点は、関ブロ千葉市大会の実行委員さんなどPTA経験の豊富な方々に入ってもらった中でのディスカッションや、市P連役員から単Pの皆さんへの問題提起などを新たに行いました。また、各区のPTA紹介の方もいろいろ趣向を凝らしていただき、ご苦労された部分もあつただろうと思います。改めて感謝を申し上げます。当日ご来賓としていらっしゃいました磯野教育長も非常に楽しかったというご感想をいただき、ご本人直筆の干支はがきを預かってきました。皆様にお配りいたします。

現在抱えているPTAの問題として、家庭数の減少や共働き世帯の増加に伴いPTAの活動が負担だと言われているという事実があります。ただ、ご自分の家庭だけではできない子どもの育成を私たち保護者が一丸となり、大きなかたまりの中で子どもたちが笑ったり泣いたりしながら楽しく生活していく事をサポートするのがPTAの役割だと思っております。そういった意味でも単Pの皆様との距離を縮めていく事を次年度の目標にしておりますので、より一層ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆報 告

◇ 会務報告

1月18日越智中訪問	(会長・事務局長)
1月30日図書館協議会事前打ち合わせ	(佐々木副会長)
1月31日関東ブロック会長事務局長会議(長岡市)	(会長・実行委員長・事務局長)
2月1日緑区P連役員会・理事会	(高瀬副会長)
2月4日第4回図書館協議会	(佐々木副会長)

◇各区P連報告

中央区：12/7臨時役員会・理事会開催→2/8研修委員会による談話会・懇親会開催予定。
稲毛区：11/20役員会。2/7役員会、2/26理事会開催予定。
美浜区：2～3月中に役員会実施予定。
緑区：2/1区P理事会開催。4月の理事会に向けての準備。
若葉区：11/27区P理事会開催。2/19区P理事会開催予定(次年度区P研究大会について)
花見川区：12/14PR練習会。2/1役員会実施。2/15理事会開催予定。

◇役員選考委員会報告

選考委員長は杉本景子中央区P連会長、副委員長は斎藤文弘花見川区P連会長に決定。

◇常置委員会報告

総務委員会：12/6関ブロ研究会千葉市大会全体会式典参加。
広報委員会：「市P連ちば」発行準備中。本日、区P紹介の原稿確認を依頼。

◇千葉市大会全体会式典(12/6)報告

関ブロ会長・事務局長会議(1/31新潟県長岡市)報告
○各協議会への千葉市大会報告書の送付、参加費返金承認の件
○関ブロとちぎ大会について
・第6分科会提案発表校 花見川中学校に決定 ・参加要請数の確認

◆議事

(1)新年情報交換会の反省

- ・市P連から 参加者約 320 名

アンケート結果 86名中 初めて 53名、2回 18名、3回以上 14名、その他 1名
資料や内容が参考になったか あまり 0名、少し 15名、とても 71名、その他 0名
内容の充実について多数感想あり。※詳細は HP 上に掲載しています。

○情報交換会の提案ページのQRコード(関ブロ千葉市大会報告書 p27 参照)のアクセス数が25日以降急増している。伝達方法の一つとして効果があるので活用いきたい。

- ・各区から

中央区：PRは区の結束ツールになっている。区から千葉市を盛り上げていこうといった目的も達成できたと感じている。他校とも繋がりがもてた。

稲毛区：PRは区の熱量に差があり難しく感じた。今後検討していただけるとありがたい。今年は順番を考慮してもらえたので、やりやすかった。

美浜区：PRは簡単なものになってしまったが、校長先生が盛り上げてくれたので良かった。情報交換は他校からいろんな話が聞けて、ためになった。

緑区：情報交換については大変参考になったという声が聞かれた。PRについては、学校数が少ない分、絆の認識がしやすく連携も取れており、有意義な一日になった。

若葉区：情報交換については、いろいろ勉強になったと聞いている。話し合うテーマは1つだと時間が余ってしまった所もあったようなので、2つくらいあった方が良かったかも。

花見川区：初めて参加の人が多く、最初は戸惑っていたが終わってみれば達成感があった。

PRは盛り上がり差があったので、皆が参加し楽しめるものと考えていきたい。

(2)次年度事業日程(再)について 市Pバレーボール大会は10/3(土)に決定。「11/20(金)日P年次表彰式」が追加になった。そのほかは前回提案通り。令和2年度市P連事業計画一覧表を配布した。

(3)その他

- ・来年度、新たに特別委員会を組織することについて

→市P連として、単Pとの距離を縮めていきたい、単Pの困っていることの相談窓口となりたいという考えから特別委員会を設置したいと考えている。詳細については今後検討していく。

→承認

◆情報交換

*日本PTA 関東ブロック研究大会 とちぎ大会 (2020.11.14(土)・15(日)開催) 参加について

次年度市P連役員等のほか各区からもぜひ参加し学んできていただきたい。参加費は市P連の研修費で負担する。旅費(宿泊含)等の各区への補助も検討。各区の予算状況を情報交換。

◆諸連絡

(1)市P連表彰受賞者推薦依頼・広報誌コンクール募集要項配布済 1/22(水) 応募締め切り:3/16(月)

(2) 次回の理事会・選考委員会 4/15(水)の案内と提出物の確認

(3) 「市P連ちば」各校配布について 各校配布 3/5~

【出席者】大塚会長、佐々木副会長、一条副会長、伊藤副会長、植草副会長、小野書記、北山書記

星野実行委員長、土屋総務委員(代理)

花見川区:斎藤会長、松本理事 稲毛区:石橋会長、杉原理事 中央区:杉本会長、山本理事

美浜区:白勢会長、柏木理事 若葉区:小川会長、鈴木理事 緑区:高嶋会長

神尾事務局長、福永事務局員

以下、新年情報交換会のアンケートに書かれた感想（抜粋）を紹介します。

- ・「初めて参加しました。関プロの準備にける皆様の想いを改めて知り、感謝ばかりです。私たち教職員も背中を見せられるよう、より頑張ります。」
- ・「市 P の新年情報交換会に参加していなければ、関プロの準備の様子や思いがわからなかった。そして、とても大人の絆のようなものを感じました。今後ともよろしくお願いします。」
- ・「PTA 活動について様々な思いを持ちました！いったん来期ははずれますが、さ来年度以降、また本部役員として関わっていきたいと思います。たくさんの感動をありがとうございました。」
- ・「とてもいい言葉もあり、他の PTA 役員・保護者にも聞かせてあげたいと思いました」
- ・他校の PTA 活動の話を聞くことができ、私たちの小学校では活動が負担になるほど活動していたのに気づき、これから先生とともに、保護者が気楽に参加できるようにしていきたいと思いました。

◆新年情報交換会で配布したリーフレットの抜粋です

PTA等が任意加入団体であることを どう伝えるか



民主的なPTA活動のために ～学校と連携して取り組みましょう～

PTA 活動では、防犯・防災などのパトロール、運動会・体育祭の人的・物的支援やバザーなど、これまで様々な協力や支援をしてきました。子どもたちの教育環境をより良くするには、学校だけをお願いするのではなく、より多くの保護者の方々にその趣旨を理解してもらい、ご参加いただきたいものです。

しかし、PTA はあくまで任意加入団体であるため、入学説明会などで加入を勧める際に、加入は任意である旨を伝え、協力をお願いすることが必要です。会長挨拶で「PTA は任意加入ですが、子どもたちのためにぜひ PTA 活動にご協力をお願いします」と説明し、「PTA のお誘い（手引き）※」を配布している学校もあります。時に、非加入の意思を示している方への勧誘によりトラブルになるケースがありますので、次の項目を参考に配慮してください。

※お誘い（手引き）とは「本校 PTA の目指すもの、本校 PTA と地域・関係団体とのつながり、組織図、主な活動内容、役員について」などを書いたものです。市 P 連では各学校の実践例を収集していますのでご相談ください。

PTA加入の意思確認をどうするか

「入学＝加入」ではなく保護者の意思表示(同意)が必要です。本来は加入申込書等の書面で確認することが有効ですが、これまでの学校実情や地域性もありますので、加入の確認方法や同意書の取り方については、学校と会長・役員でよく相談してください。

あくまで、自校の PTA の趣旨、活動内容をお知らせした上で加入のお願いをし、その手続き等（方法、問い合わせ窓口等を含む）を保護者がわかるように説明してください。以下の例を紹介します。

- 例 1) 会長名で発信した「本校 PTA の活動内容と役割・意義」という説明の文書の後に、「PTA の趣旨に賛同し加入します・加入しません」の選択肢をつけ、集金袋に同封し回収する。
- 例 2) 同意書という正式な形ではないが、「会費の納入をもって加入の意思確認とします」という文言を入れておく。この場合、未収金の方には忘れていないか未加入なのかの確認をどうするかを学校と相談しておく。

私たち PTA と学校がしっかりとタッグを組んでこそ、子どもたちを守れると考えます。皆で知恵を絞ることができることを無理なく楽しくやってみましょう！